



図 7. 桜島 昭和火口の状況

左 3月3日 海上保安庁の協力により上空から撮影

右 6月19日 鹿児島県の協力により上空から撮影

6月4日の噴火後、昭和火口は直径50～80mの大きさに達した。

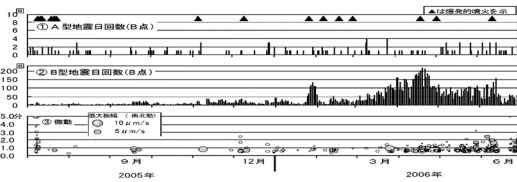


図 8. 桜島 火山性地震および微動の回数および微動の最大振幅の状況 (2005年7月～2006年6月)

3月からB型地震の回数が、5月からは火山性微動の回数や振幅が増加している。

が続いている (図8)。

GPSによる地殻変動観測では噴火に伴う地殻変動は観測されなかった。

4) 昭和火口: 昭和14年10月26日に南岳東側斜面(海拔750m付近)から小規模噴火が発生し、同月29日には小規模な火砕流も発生した。噴火はその後もしばしば繰り返され、昭和21年1月以降活発化して3月には南岳東側斜面(海拔800m付近)から溶岩を流出した。最後の噴火は昭和23年7月27日の小規模噴火。

#### ●薩摩硫黄島 (30°47'35"N, 130°18'19"E (硫黄岳))

噴煙活動は依然としてやや活発で、硫黄岳火口から白色噴煙が連続して噴出しており、噴煙高度は火口縁上概ね400mで推移した。

火山性地震は、6月26日から30日にかけて日回数が100回を超えるなど一時的に多発した。火山性微動の発生状況には特段の変化はなかった。

#### ●口永良部島 (30°26'36"N, 130°13'02"E (古岳))

火山性地震の発生はやや多い状態が続いている。火山性微動の月回数は5月0回、6月2回と少ない状態で経過した。

監視カメラ(新岳の北西約4kmに設置)による観測では、噴気は観測されなかった。

#### ▲諏訪之瀬島 (29°38'18"N, 129°42'50"E (御岳))

今期間、爆発的噴火は発生せず、小規模な噴火が時折発生する程度で推移した。火山性連続微動は時々発生したが、火山性地震は低調な状態で経過した。

(お知らせ) 最新の火山活動解説資料は気象庁ホームページの以下のアドレスに掲載しています。

火山活動解説資料

URL [http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.htm](http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.htm)

(文責: 気象庁地震火山部火山課 相澤幸治)

#### ○教員公募

【東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻】

- 募集人員: 教授1名
- 所属講座: 地球惑星システム科学講座
- 公募分野: 地球惑星システム科学の視点から地球環境を研究する分野。  
当該講座の教員と協力して教育・研究を積極的に推進する人が望まれる。
- 着任時期: 決定後出来るだけ早い時期。
- 提出書類
  - 履歴書
  - これまでの研究概要(1,600字程度)
  - 研究論文リスト(査読論文とその他を区別)
  - 主な原著論文の別刷またはコピー(5編以内)
  - 今後の研究・教育の計画・抱負(1,600字程度)
  - 自薦の場合は、応募者に関して御意見を頂ける方2名の氏名及び連絡先(住所、電話、電子メール)
  - 他薦の場合は、推薦書の他に、前記事項(a)～(e)の概要がわかる書類
- 応募締切: 平成18年9月15日(金)必着
- 提出先: 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1  
東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻長 宮本正道  
電話: 03-5841-4543  
E-mail: miyamoto@eps.s.u-tokyo.ac.jp
- 問合せ先: 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1  
東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻

多田隆治

電話: 03-5841-4523

E-mail: ryuji@eps.s.u-tokyo.ac.jp

9. その他 封筒の表に「地球惑星システム科学講座教授公募書類在中」と朱書きし簡易書留で送付。  
地球惑星システム科学講座の教員リストおよび研究概要など、詳しくは当専攻 HP;  
<http://www.eps.s.u-tokyo.ac.jp/>

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに7月4日送信しました)

### ○教員公募

#### 【京都大学防災研究所】

1. 公募人員: 教授 1名
2. 所 属: 地震予知研究センター 内陸地震研究領域
3. 研究内容等:  
活断層とその周辺で発生する内陸地震の予知研究を推進するため、地震や地殻変動など各種観測を総合し、内陸地殻の変形に伴う活断層への応力蓄積過程、及び地震発生過程に関する研究を行う。特に、地震発生に及ぼす地殻内流動体の挙動の解明を目指し、地殻不均質構造に基づいた地殻ダイナミクスの研究を推進する。また、京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻の教育を担当する予定である。
4. 任用時期: 平成 19 年 4 月 1 日
5. 応募資格: 博士の学位を有するもの  
国籍は問わないが、日常的に日本語が使えることが望まれる。
6. 提出書類: 次の (1)~(6) 各一式
  - (1) 履歴書
  - (2) 研究業績一覧 (Peer Reviewed Paper およびその他に区分けした論文、著書等の一覧表)
  - (3) 主要論文別刷 (コピー可) 5 編
  - (4) 研究業績の概要 (A4 用紙 2 枚以内)
  - (5) 今後の研究計画及び抱負 (A4 用紙 2 枚以内)
  - (6) 推薦書または応募者について意見を伺える方 2 名の氏名と連絡先
7. 公募締切: 平成 18 年 10 月 17 日 (火) 必着
8. 書類提出先:  
〒611-0011 宇治市五ヶ庄  
京都大学防災研究所担当事務室気付  
地震予知研究センター 内陸地震研究領域教授選考委員会 宛  
(封筒の表には「教員応募書類在中」と朱書きし、郵便の場合は書留にすること)
9. 問い合わせ先:

〒611-0011 宇治市五ヶ庄

京都大学防災研究所担当事務室気付

地震予知研究センター内陸地震研究領域教授選考委員会

e-mail: asada@uji.kyoto-u.ac.jp

(封書または E メールに限る)

なお、京都大学防災研究所の詳細は下記のホームページをご参照下さい。

<http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp>

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに7月18日送信しました)

### ○教員公募

#### 【兵庫県立大学大学院生命理学研究科】

1. 募集人員: 教授 1名
2. 所 属: 大学院生命理学研究科生命科学専攻地球環境科学部門地球テクトニクス分野 (助教授森永 速男, 助手後藤篤が在職)
3. 研究分野等  
地球表層及び内部の物質構成、構造、変形、運動などに関する研究を通して、地球の状態、変動、歴史やそれを支配するメカニズムの解明に意欲を有する方。なお、地球科学関連の他分野としては地球科学分野 (松井正典教授, 芳賀信彦助教授, 萩谷健治助手) があります。
4. 教 育: 大学院生命理学研究科および理学部の地球科学関連分野の講義と研究指導を担当していただきます。その他、全学共通科目の講義 (地球科学) も担当していただきます。
5. 応募資格: 上記の教育・研究を行うのに十分な業績と熱意をお持ちの方。
6. 着任時期: 平成 19 年 4 月 1 日 (予定)
7. 提出書類:
  - (1) 履歴書
  - (2) 研究業績リスト  
(査読誌、総説、著書、プロシーディングス、その他に分類すること)
  - (3) 主要論文別刷またはコピー (10 編以内)
  - (4) これまでの研究の概要 (2,000 字程度)
  - (5) 今後の研究と教育に対する抱負 (2,000 字程度)
  - (6) 科研費などの、競争的研究費の取得状況 (代表、分担を明記のこと)
  - (7) 推薦書または本人についての意見を述べられる方 2 名の氏名と連絡先  
注) 原則として応募書類は返却しない。
8. 応募締切: 平成 18 年 9 月 25 日 (月) 必着

## 9. 書類送付先:

〒678-1297

兵庫県赤穂郡上郡町光都 3丁目 2番 1号

兵庫県立大学大学院生命理学研究科長 小出武比古  
事務部総務課気付

TEL: 0791-58-0101

封筒に「地球テクトニクス分野教授応募書類在中」と朱書し、書留又は簡易書留で郵送のこと。

問い合わせ先:

〒678-1297

兵庫県赤穂郡上郡町光都 3丁目 2番 1号

兵庫県立大学大学院生命理学研究科 松井正典

TEL: 0791-58-0213 (直通)

E-mail: m.matsui@sci.u-hyogo.ac.jp

なお、当研究科のホームページの URL は <http://www.sci.u-hyogo.ac.jp> です。

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに7月18日送信しました)

## ○教員公募

【東北大学大学院理学研究科地震・噴火予知研究観測センター】

## 1. 公募人員: 助手 2名

## 2. 所属: 大学院理学研究科 地震・噴火予知研究観測センター

## 3. 職務内容等:

地震予知・火山噴火予知の実現をめざし、陸域や海域における観測・実験・数値計算・データ解析等に基づいて、地震・火山現象の解明や地震発生・火山噴火に至る過程の解明等の基礎的研究に従事する。なお、東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻ならびに理学部宇宙地球物理学科の教育も担当する。

## 4. 応募資格:

着任時に博士の学位を有し、研究・教育への情熱と優れた業績を有する者。地震予知・火山噴火予知研究に関する経験は問わないが、下記の「研究・教育活動の計画」に関する注意書きに留意する事。

## 5. 着任時期: 採用決定後のできるだけ早い時期

## 6. 提出書類:

- (1) 履歴書
- (2) 研究業績リスト
- (3) 主要論文5編の別刷りまたはコピー
- (4) 研究業績の概要 (A4用紙2枚以内)
- (5) 着任後の研究・教育活動の計画 (A4用紙2枚以内)\*
- (6) 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡

先

\*注: 書類(5)の記述にあたっては、下記の「10. その他」に掲げた資料を参考にして、当センターが進める地震予知と火山噴火予知の研究プロジェクトのどちらか、あるいは両方に対する応募者自身の寄与をアピールするよう留意すること。

## 7. 応募締切: 2006年8月31日(木) (必着)

紛失事故を避けるため、必ず書留で郵送すること。

封筒には「教員応募書類」と朱書きすること。

応募書類は返却しない。

## 8. 書類提出先:

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6

東北大学大学院理学研究科地震・噴火予知研究観測センター長 長谷川 昭

電話: 022-225-1950/FAX: 022-264-3292

E-mail: hasegawa@aob.geophys.tohoku.ac.jp

## 9. 問合せ先:

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6

東北大学大学院理学研究科地震・噴火予知研究観測センター 藤本 博己

電話: 022-795-6779/FAX: 022-264-3292

E-mail: fujimoto@aob.geophys.tohoku.ac.jp

植木 貞人

電話: 022-795-3904/FAX: 022-264-3292

E-mail: ueki@aob.geophys.tohoku.ac.jp

10. その他: 東北大学大学院理学研究科地震・噴火予知研究観測センターについては、当センターのホームページ (<http://www.aob.geophys.tohoku.ac.jp/>) を参照する事。また、地震予知・火山噴火予知の研究計画については、下記の文科省のホームページに掲載されている建議も参照する事。地震: [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/gijyutu/gijyutu0/toushin/03072401.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu0/toushin/03072401.htm)火山: [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/gijyutu/gijyutu0/toushin/03072402.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu0/toushin/03072402.htm)

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに7月18日送信しました)

## ○教員公募

【東京工業大学大学院・理工学研究科・地球惑星科学専攻】

・東京工業大学ではフロントランナープログラムの一環として平成18年度から毎年10名程度のテニュアトラック助教を公募します。

大学全体としての国際公募の後、各分野間の競争ですので地球惑星科学の候補者が採用される保証はありま

せんが、皆さんの応募を期待しています。

- 第一期公募（理工全分野で 10 名、7/25 〆切）締め切りはすぐです。
- 第二期公募（来年度採用分）、第三期公募（再来年度採用分）、それぞれ 10 名公募予定で、計 30 名が採用される予定です。

• 公募の詳細については

<http://www.global-edge.titech.ac.jp/>

<http://www.global-edge.titech.ac.jp/jobopenings.pdf>

を御覧ください。（英語での公募書類提出となります）。

• 問い合わせ先は

Office of Global Edge Institute,

General Planning Section of General Affairs Department,

Tokyo Institute of Technology

Address: 2-12-1, E3-1 Ookayama, Meguro, Tokyo 152-8550, Japan

Tel: +81-3-5734-7627

Fax: +81-3-5734-3649

E-mail: [global-edge@jim.titech.ac.jp](mailto:global-edge@jim.titech.ac.jp)

「助教」=現在の「助手」です。若手研究者を想定しています。来年度に導入予定の「助教」制度を先取りしたもので、現在の助手よりは独立した研究環境が提供されます。さらに今回の公募助教は専攻付ではないので、教育の duty はかなり免除される方向のようです。「テニュアトラック」=5年の任期後に審査を経て、準教授（現在の助教授）または正教授に昇進する道がひらけています。所属先は地球惑星科学専攻が想定されます。

（上記のお知らせは火山学会メーリングリストに7月18日送信しました）

### ○教員公募

【熊本大学大学院自然科学研究科理学専攻】

1. 募集人員: 教授 1 名
2. 専攻講座: 理学専攻・地球環境科学講座
3. 専門分野: 固体地球科学
4. 担当科目  
大学院および理学部（教養教育を含む）における地質学・岩石学・鉱物学・古生物学・地球化学・固体地球物理学など、地球科学の基礎と応用に関連した科目
5. 応募資格
  1. 学位: 博士あるいは Ph.D. の学位を有すること。
  2. 年齢: 50 歳程度以下が望ましい。

3. 実績・能力:

- 研究に対して十分な能力と熱意があり、国際的あるいは社会的な教育研究活動を有すること。
- 専門分野において優れた研究業績を有すること。
- 大学院博士後期課程の指導が出来ること。
- 教育および教室運営など学内の業務遂行に意欲と能力を有すること。

6. 採用予定日: 採用決定後できるだけ早い時期

7. 提出書類

1. 履歴書（市販のもので可。写真を添付すること。）
2. 研究歴および業績リスト（講座ホームページの記載事項例を参照）
3. 主要論文（10 編まで）の別刷りまたはコピー
4. 教育に対する抱負（A4 用紙に 2,000 字程度）
5. 研究に対する抱負（A4 用紙に 1,000 字程度）
6. 所見を求めうる方 2 名の氏名、所属、連絡先、E-mail

8. 応募締切: 平成 18 年 10 月 31 日（必着）

封筒に「地球環境科学講座教員（教授）応募書類」と朱書し、簡易書留にて郵送願います。

9. 選考方法: 第一次選考書類審査 平成 18 年 11 月上旬から中旬予定

第二次選考面接 平成 18 年 11 月下旬予定

10. 書類送付先・問合せ先:

〒860-8555 熊本市黒髪 2-39-1

熊本大学大学院自然科学研究科理学専攻

地球環境科学講座主任 長谷川四郎

電話: 096-342-3421（直通）

e-mail: [shiro@sci.kumamoto-u.ac.jp](mailto:shiro@sci.kumamoto-u.ac.jp)

ホームページ: <http://www.sci.kumamoto-u.ac.jp/earthsci/>

（上記のお知らせは火山学会ホームページに8月7日掲載しました）

### ○教員公募

【東北大学大学院理学研究科地震・噴火予知研究観測センター】

1. 公募人員: 教授 1 名
2. 所 属: 東北大学大学院理学研究科 地震・噴火予知研究観測センター
3. 職務内容等:  
主として観測や実験及び解析・シミュレーション等に基づくマグマ生成・上昇過程の研究や噴火過程の研究、沈み込み帯の地震火山テクトニクスの研究等の火山噴火予知の基礎的研究。また、東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻ならびに理学部宇宙地

球物理学科の教育も担当する。

4. 応募資格: 博士の学位を有し, 研究・教育への情熱と優れた業績を有する者.
5. 着任時期: 採用決定後のできるだけ早い時期
6. 提出書類:
  - (1) 履歴書
  - (2) 研究業績リスト(「査読あり」および「査読なし」に区分けした論文, 著書等の一覧表)
  - (3) 主要論文 5 編の別刷りまたはコピー
  - (4) 研究業績の概要 (A4 用紙 2 枚以内)
  - (5) 着任後の研究・教育の計画・抱負 (A4 用紙 2 枚以内)
  - (6) 自薦の場合は, 応募者について照会可能な方 2 名の氏名と連絡先
  - (7) 他薦の場合は, 推薦書の他に上記事項 (1)-(5) の概要がわかる書類
7. 応募締切: 2006 年 10 月 20 日 (金) (必着)

紛失事故を避けるため, 必ず書留で郵送して下さい.

封筒には「教員応募書類」と朱書きして下さい.

応募書類は返却しません.

8. 書類提出先及び問合せ先:

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6

東北大学大学院理学研究科地震・噴火予知研究観測センター 長谷川 昭

電話: 022-225-1950/FAX: 022-264-3292

E-mail: hasegawa@aob.geophys.tohoku.ac.jp

9. その他: 東北大学大学院理学研究科地震・噴火予知研究観測センターについては, 当センターのホームページ (<http://www.aob.geophys.tohoku.ac.jp/>) を参照して下さい.

(上記のお知らせは火山学会ホームページに 8 月 7 日掲載しました)